

関東甲信地方が梅雨入りしたと、昨日発表がありました。また、まもなく年間で一番昼間の時間が長い「夏至」ですが、この時季の朝夕は、雨が降ったりして薄暗いことが多く、太陽の恩恵をたくさん受けるのは、もう少し先になりそうです。ただ、信州らしいさわやかな夏はうれしいですが、ここ数年のような猛暑や酷暑が続く夏は勘弁してほしいというのが、多くの人の気持ちであると思います。

最近「線状降水帯」のように激しい雨の降り方が増える一方で、暑さも年々ひどくなっていると感じます。このような激しい気候変動の原因は、温室効果ガスによる「温暖化」の影響であるといわれて久しくなりますが、対策とその効果が目に見えるようになるには、まだまだ時間がかかりそうですね。

梅雨時は、「豪雨」「洪水」「土砂災害」などの心配をすることなく、しとしと降る雨の情景のもと、穏やかに過ごしたいところです。今、俳句や短歌が流行のようですが、ここで一句ご紹介します。

『さみだれや ^{あおしばつめる} 青柴積める ^{のきした} 軒の下』 (芥川龍之介)

今週のえんてき

3つから 6月になり、^{なつ} 夏の陽気になったと思えば、^{あめ} 雨が降り、^{あつ} ぐら寒い日もあったりと、^{からだ} 体が落ち着かないですね。
着るものを調整しながら、^{わざ} ぼかし&はびや作業に取り組んでいます!

おもいやりグループ

水曜日はおもいやり喫茶の時間に「なまよの学習会」として、
コーヒ、紅茶を飲むのびら、
清潔入浴について、
皆で真剣な表情で、
話を聴きました。

いぶきグループ

先週、刈取観光の
お仕事のついでに、
には、普段とちがうお仕事
お預かりして、お仕事の
お礼として、お仕事の
お礼として、お仕事の
お礼として、お仕事の

JA作業の宿題がたこさんで、
草取り「刈り付け(ご新樹さん)」
加工の収穫の約束も、
元気モリモリ、汗もたくさん
つくりや 皆で取り組みます。